

理工系大学生・大学院生向け
給与奨学生志望のてびき

2014年度
(平成26年度)

内 容

- I 公益財団法人 日揮・実吉奨学会について
 - II 日本人大学生・大学院生向け給与奨学金制度のあらまし
 - III 申請書類の記入のしかた
-

につき・さねよししょうがくかい
公益財団法人 日揮・実吉奨学会

JGC-S SCHOLARSHIP FOUNDATION

I 公益財団法人 日揮・実吉奨学会について

■ 設立の趣旨

実吉雅郎氏(Masao Saneyoshi, 1893-1967)は、生前 40 年の長きにわたり日揮株式会社(JGC CORPORATION)を主宰し、同社が世界を代表するエンジニアリング会社に発展する礎を築くとともに、我が国の産業経済発展の原動力となる科学・技術の発展と、世界に通用する科学者、技術者の育成に情熱を傾けました。当会は、同氏の強い遺志に従い、その寄付を基本財産として 1968 年に設立された奨学団体です。

■ 当会の事業

当会の事業は、次の 3 つの制度が大きな柱となっています。

①貸与奨学金制度

大学および大学院に在学し、主として、理工系の学科を専攻する日本人学生対象
(2011 年度より新規募集を停止)

②給与奨学金制度

大学および大学院に在学し、主として、理工系の学科を専攻する日本人学生および外国人私費留学生対象

③研究助成制度

大学の若手研究者（正教員）対象

Ⅱ 日本人大学生・大学院生向け給与奨学金制度のあらまし

1. 申請の資格

日本人大学生・大学院生向け給与奨学金（以下「奨学金」という）の申請の資格は、当会が指定する大学の理工系（理・工・農・獣・水産学系を含み、医・歯・薬学系は除く）に在学中の日本人大学生・大学院生で、次の条件を満たすこと。

- ① 人物・学力ともに優れ、かつ健康であって、経済的に当会の奨学金の給与が必要であると認められること
- ② 原則として年齢 30 歳未満であること（申請時点）
- ③ 他の給与奨学金との併給は可とする（授業料免除との重複も可）
但し、当会の現貸与奨学生が当該給与奨学金の受給を申請し採用された場合は、現在受給している貸与奨学金を 1 年間停止する
- ④ 日本学術振興会特別研究員採用者でないこと

2. 奨学金額と給与期間・支給時期・支給方法

奨学生の種類	給与金額	給与期間／支給時期／支給方法
日本人大学生 大学院生 給与奨学金	300,000 円 (年額)	給与期間は 4 月より翌年 3 月までの 1 年間を原則とする。ただし、特別の事情がある場合のみ 2 年間を限度に延長することができる。その場合は新たに申請をおこなうこと。支給は採用された年の 7 月 15 日に年額を一括して本人の口座に振り込みます。

3. 申請方法および申請時期(提出期限)

当会所定の「給与奨学金申請書(日本人大学生・大学院生向け)」を、大学（奨学金担当係）経由で受け取り、次葉「Ⅲ申請書類の記入のしかた」をよく読んで、ご記入下さい。

提出期限：特別の事情のない限り毎年 4 月 1 日より募集を行いますので、5 月下旬までに当会へ申請書類が届くよう 大学経由で申請して下さい。（詳しくは大学担当者にご確認下さい）

4. 選考・採用通知

6 月中旬に選考委員会を開いて採否を決定します。採用者には、6 月下旬に「奨学生採用通知」、「誓約書」を大学経由で本人に送付します。誓約書は本人および連帯保証人が署名・捺印の上、大学担当者経由で当会に提出して下さい。なお、不採用者には通知しません。

5. 採用後の給与奨学生の義務など

- ① 休学、退学、留年等その他学生の身分などに変更(繰上げ卒業・飛び級など)のあった場合や、住所変更などは、はがき、電話、メール等で速やかに当会へ連絡してください。
- ② 受給した年の 10 月～12 月に大学内で当会職員が面談を行います。大学経由でご案内いたしますので、必ず出席してください。
- ③ 奨学生は、奨学金を有効に使い、学業に励み、学生にふさわしい生活をするとともに、将来社会的に有益な活動を目指すことに努めることを期待します。

6. 奨学金の終了・辞退など

- ① 受給期間中に休学・退学・留年となった場合は、奨学金の返金を求めることがあります。
- ② 奨学金を辞退する場合は、大学経由で「辞退届け」を提出してください。その際、辞退の事由によっては支給した奨学金の全額または一部の返金を求める場合があります。

Ⅲ 申請書類の記入のしかた

申請書は、選考上の大切な資料ですから、申請時現在の事実をありのままに、わかりやすく記入して下さい。記載すべきことが書かれていないとき、あるいは判読困難なもの等不備のある申請は、選考の対象から除外します。また、記載内容が故意に事実と相違している場合は、採用を取り消すことがありますから正確に記入して下さい。

給与奨学金申請書

— 表面 —

- (1) 在籍大学：在籍する大学、専攻、課程、学年を正確に記入する。
- (2) 氏名・生年月日・本籍地：本籍地は都・府・県名のみを記入する。
- (3) 写 真：写真欄のサイズで、6 ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像を貼る。
(多少のサイズのずれは構いません)
- (4) 本人住所：家族と同居(自宅)の場合も記入して下さい。〇〇マンション〇〇号室、〇〇方まで正確に、郵便番号、電話番号、携帯電話番号、メールアドレスも記入する。
- (5) 家族(親)の住所：自宅・自宅外通学にかかわらず親元の住所、電話番号を記入し、持家・借家のいずれか該当のものを○で囲む。
- (6) 本人の履歴：高校以降の履歴を、年月順に空白期間のないように記入する。
(職歴のある場合は仕事内容もわかるように記入する)
- (7) 家族の状況：父母、兄弟姉妹等について、申請時の年齢、職業(勤務先)または学校名(専攻、学年)、同・別居(家族住所(親宅)を中心として一緒に住んでいる場合は同居、離れて住んでいる場合は別居とする)を記入し、父母の死亡・離婚については、その年月を記入する。
祖父母については同居している場合のみ記入する。
父母の収入は今年の見込み金額(自営業の場合は前年度確定申告書における収入額(課税対象額))を記入してください。(収入証明書等の添付は不要です)

— 裏面 —

- (8) 奨学金希望の理由：家庭の事情等、具体的に記入する。
- (9) 推薦欄(大学記入欄)：本人が記入すべき事項を全部申請書に記入し、署名捺印した上で大学に提出し、大学にて学長または学部長・研究科長の推薦を受ける手続きをして下さい。成績証明書(前学年時のもので修士・博士課程1年生は前課程時のもの。ただし、学部1年生、高専からの編入学3年生は不要)を添付してください。
- (10) 誓約書欄：本人が署名し、捺印する。
- (11) 本人の口座：採用された際、奨学金は本人の口座に直接振り込みますので、振込先の口座を通帳に記載されているとおりに正確に記入する。ゆうちょ銀行の場合は口座番号の桁数(必ず7ケタで記入)に注意してください。

■個人情報の取り扱いについて

当会がこの奨学金申請により取得する個人情報は、選考作業や採用後に発生する奨学金業務に必要な範囲に限定して、使用いたします。

2014.04

公益財団法人 日揮・実吉奨学会

JGC-S SCHOLARSHIP FOUNDATION

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1

新大手町ビル

電話:03-3241-2907

FAX:03-3241-2973

HP:<http://www.jgcs.or.jp>

2014.04